

349. 至冗談話

松村勇夫(満洲)

1. 研究ノ片手間ニ教授スル人モアレバ、教授ノ片手間ニ研究スル人モアル。私ハドチラニモ屬シナイヤウデアル。強ヒテイハバ後者デアルが未ダ片手ニ足ラナイノデ教授ノ指間ニ研究スルトデモイフノデアラウ。ソコデ折々思ヒツイヌコトデモ、コンナコトハ極メテツマラナイコトニ違ヒナイト見下ゲ勝ニナル。併シ時ニハ内外ノ雑誌ヲ見テコンナコトガ今頃研究セラレタリ、発表セラレタリスルノカナ、サウスルト自分ノ氣附イヌコトモ輕々シク棄テテハイケナイゾト思フコトモアル。

至冗談話ヲスルノモソノタメデアル。

2. 水が流レ易イ方向 = 流レルマウ = 幾何學モ飛達スベキ方向 = 自然 = 飛達シテ現今ノ状態 = ナツタノカモ知レナイが現今ノ幾何學ノアル部ハ名バカリノ幾何學ヲ内容ハ何かカ幾何學ラシクナイ。くらいんが何トイハウがすかうてんが何トイハウが兎 = 角私ノ貪弱ヲ頭 = ぴんと來ル感シハ幾何學真ヲ帶ビテ奇科學アル。オ前ハ嫌ナラ其方ヲ向イテヲレトイハレレバソレマデダガ、藻掻キマハルカノマウナ複雑ナ計算ヲシテ記号ヲ羅列スルトカ、元たいノ知レナイモノ = 分ツタラシイ常識的ナ名前ヲツケレトイフマウナコトノ少イ幾何學ラシイ幾何學ガナイモノカト思フ。

3. 現在社会各方面 —— 数學者ヲ除ク —— 用ヒラレテキル数学ノ諸定理、諸公式ヲ調査シテ、コレ等又ハコレヲノ中カラ粹ヲ集メテ大学ノ教材トシ、ソノ直接ノ基礎トナルモノヲ高等学校又ハ専門学校ノ教材トシ、ソノ又直接ノ基礎トナルモノヲ中等学校ノ教材トシ、程度次第カハ社会各方面 = 用ヒテキルモノソレ自身ヲ高等学校、専門学校乃至中等学校ノ教材トスルトイフマウ = シテモ相當ノ分量ガアルデアラウ。分量が多スギレバコレヲ精選スル。数学教育ガ數學ソノモノノ教授ノ外ニ種々ノ教育的効果ヲ有スルナラバ、ソレハ以上ノマウナ教材 = 依ツテモ得ラレルデアラウト思フ。ドウモ私ハ現在ノ教育制度ハ履歷ヲ作ル = 備シテ贅澤ナ制度 = 思ヘテナラナイ、早イ話が文科方面ノ人ハ昔数学ヲ學ンダトイフ履歷ヲモツテキルカケテ小学校程度ノ問題デモ解ケナイ

學士様がガラ＝アルノデアアル。マタソレデ足リテ行クノデアアル。

コノコトハ数十年ノ經驗ヲ有スル日本トシテハ強テ理想が低イトハ言ヘマイ、經濟價值ノ多イ数学教育制度ノ確立が望マシイ。

4. 函数 $\varphi(x)$ ノ逆函数ヲ $\varphi^{-1}(x)$ トスルトキ

$$\varphi^{-1}\left(\frac{\varphi(x_1) + \varphi(x_2) + \dots + \varphi(x_n)}{n}\right)$$

ハ x_1, x_2, \dots, x_n ノ φ 平均トイハレ、平均ノ最モ一般的ナモノトセラレテキル、併シコレニテハ

$$\frac{\varphi(x_1) + \varphi(x_2) + \dots + \varphi(x_n)}{n}$$

ハ $\varphi(x_1), \varphi(x_2), \dots, \varphi(x_n)$ ノ算術平均デアツテホド特殊ナ平均ノ意味ヲ脱シテキナイヤウニ思フ。

今 Γ ヲ以テアル操作ヲ表ハシ、コレヲ a, b, c, \dots ニ施シテ結果ヲ $\Gamma(a, b, c, \dots)$ デ表ハス。次ニ $\Gamma(x, x, x, \dots)$ 、(x ノ箇數ハ n 箇)、ト同一結果ガ x = アル操作ヲ直接行ヒテ得ラレルトシ、コレヲ τ デ表ハス。

テ、逆操作ヲ τ^{-1} デ表ハス。然ルトキ

$$\varphi^{-1}\left(\tau^{-1}\Gamma(\varphi(x_1), \varphi(x_2), \dots, \varphi(x_n))\right)$$

ヲ x_1, x_2, \dots, x_n ノ φ 平均トイフトシテラドウデアラウカ。而シテカキウノ操作 Γ ハ加法以外ニハナイデアラ

ウカ。思ヒツイテキル儘ヲ書イタ。

——(2月5日)——